



WEEKLY REPORT

高山中央ロータリークラブ

2022～2023 年度 高山中央 RC 会長テーマ

イマジン ⇒ アクション ～止まった時間を動かそう！～



◆会長 中田 学 ◆幹事 二木 公太郎 ◆会報委員長 西 美紀 ◆会報担当 下田 徳彦

創立 1991 年 5 月 20 日

◇事務局 高山市本町1-2

飛騨信用組合本町サテライト出張所 3階

TEL:0577-36-0730/FAX:0577-36-1488

◇例会場 ひだホテルプラザ 3F/TEL:0577-33-4600

◇例会日 毎週月曜日 PM12:30～

◇ホームページ <http://www.takayamacrc.jp/>

<出席報告>

	会員数	出席会員	出席数	Make-up	出席率
本日 1298 回	53 名	53 名	40 名	—	75.47%
前々回 1296 回	53 名	53 名	38 名	3 名	77.36%

●点 鐘

●ロータリーソング

それでこそロータリー

●四つのテスト

●ビジター・ゲストの紹介

米山記念奨学生

魏 藍天 様

●会長の時間

会長 中田 学

こんにちは！会長の時間です。

先月は「会員増強月間」でお話をさせていただきましたが、早速、月替わりしまして、今月は国際ロータリーの「基本的教育と識字率向上」と「ロータリーの友」月間です。今月は、しっかり 1 カ月ありますのでよろしくお願ひします。まずは、「基本的教育と識字率の向上」、なかなか、ピンときませんが、「識字率」とは？ということで、ユネスコでは、「日常生活の簡単な内容についての読み書きができる 15 歳以上の人口の割合」と定義されています。現在、世界には、7 億 7 5 0 0 万人の字の読み書きのできない人がいるとされ、これは日本の人口の約 7 倍に当たります。やはり、発展途上国ほど識字率が低くなっていて、下位をご紹介しますと、南スーダン(アフリカ) 2 7 %、アフガニスタン 2 8 . 1 %、ニジェール(アフリカ) 2 8 . 7 %という具合です。ちなみに、日本は識字率調査をしていないのでそもそも数値が出ないそうです。低い識字率は、格差を拡大し、貧困の悪循環へとつながっていくとされ、国連の SDGs (持続可能な開発目標) でも項目のひとつに取り上げられています。識字率が低い背景としては、

①教育を受ける学校がない。

②女性差別がある。

③戦争・紛争が起きている。そして、字の読み書き

ができないことで起きる問題としては、

①生活に必要な正しい情報を得られない。ネットもできないし、今の貧困が当たり前と思ってしまう。

②詐欺や危険な目に合う。危険情報を逃してしまい、命を落とすこともある。

③成人しても仕事を選べない。単調で危険な仕事に限定されてしまうので、貧困から抜け出せない、といったことが挙げられます。

世界の識字率を上げるために私たちができること、ユネスコ等に寄付をするということになるのですが、先月、図書館での地区補助金事業と翌日例会で行っていただいたタイやラオスへ絵本を送ることなどは、大いに貢献するのではないかと思います。そして、「ロータリーの友」についてですが、毎月しっかりと読み応えのある冊子が届きます。二木幹事が、地区の「ロータリーの友委員会」に出向されているので活動報告でもと思い、伺いましたら、コロナで会議等が中止で、活動ができず、お伝えできる成果はないということでした。残念でした。ちなみに、先月の 8 月号には、春の高山祭で行ったポリオ募金の記事が掲載されました。「ロータリーの友」は、対内誌ではありますが、対外的にも強力な情報発信のツールであることは間違いありません。これからは、IT も絡み、例えば記事の SNS 発信等、多様な情報発信が期待されることです。クラブにおいても、担当の会報・雑誌委員会が、公共イメージ・IT 委員会と連携して、今後、多様な情報発信ができるだろうと想像しています。本日は、「ロータリーの友」についての例会です。西委員長、よろしくお願ひします。最後になりますが、高山市内、コロナの感染が、まだまだ絶対数が高止まっています。3 密を避けたり、マスクしたりして、基本ルールを守って、自己防衛に努めてください。

それでは、本日も最後までよろしくお願ひします。



● 幹事報告

幹事 二木 公太郎

◎RI 本部より

- ・ザ・ロータリアン誌

◎国際ロータリー第 2630 地区ガバナー事務所

- ・ロータリー財団室
ニュース
- ・世界ポリオデーイベント
フォトコンテストについて
- ・青森県大雨災害支援金ご協力のお願い
- ・世界ポリオデー2022 ポリオ根絶啓蒙動画
素材提供のお願い

○ロータリー文庫より

- ・2021-22 年度決算報告書及び 2022-23 年度予算書

○高山西ロータリークラブより

- ・例会休会のお知らせ
9月16日(金) 12:00~
高山グリーンホテル 出前講座の為
- 9月23日(金) 休会 法定休日
- 9月30日(金) 12:30~
高山グリーンホテル
高山 3RC 合同例会の為

<国際ソロプチミスト高山より>

- ・新事務所のご案内
〒506-0057 高山市匠ヶ丘町 239-1
(株)打江精機 会長 打江 記代

<高山市都市提携委員会より>

- ・友好都市提携 40 周年記念市民ツアー開催について
越前市 10月29日(土)
- 平塚市 11月19日(土)~20日(日)

● 会報/雑誌委員会

委員長 西 美紀

今月はロータリーの友月間です。会報・雑誌委員会より、ロータリーの友についてご紹介いたします。

アメリカの国際ロータリー(RI)本部で編集・発行しているRIの機関雑誌

『ROTARY』に加え、RIに認可された地域雑誌が全世界30誌以上あり、『ロータリーの友』はその一部です。どの雑誌も共通してRI会長メッセージなど、RIが指定する記事を掲載しています。

『ロータリーの友』は、ロータリアンがロータリーライフを深めるためにも、またクラブがRIとのつながりを実感するためにも必要な媒体です。

2014年1月号から電子版を発行し、2022年7月号からは「印刷版」と「電子版」を選択して購読



ができるようになりました。横組みのページには、RIの指定記事、ロータリーの特別月間の関連記事、特集などを掲載しています。縦組みのページには地区やクラブの活動、ロータリアン個人としての意見や経験談、職業上の知識などを掲載しています。会員歴の浅い方や、ロータリアン以外の方が読んで、ロータリーの理念や活動がわかるように編集しています。同時に、役立つ生活情報、社会生活の話題を取り上げることで、内容の充実を図っています。創刊に至った経緯ですが、1952(昭和27年)大阪市で開かれた地区大会では、次年度(1952年7月から日本が2つの地区に分割されることが決定していました。2地区になってからも連絡を緊密にするため、共通の機関誌の創刊が企画されました。2回の準備会を経て下記の内容が決定しました。

1. 編集委員は合議制とする。
2. 東京で発行する。
3. 定価50円とするが、広告を募集、掲載し100円の内容のある雑誌とする。
4. 名称は『ロータリーの友』とする。
5. 横書きとする
6. 創刊は1953年1月号とする。

価格は物価に従って改訂され、現在は定価275円(本体価格250円)です。現在でも広告は友事務所にとって大事な収入源となっています。次に、投稿が採用されるポイントをご紹介します。まず、ストーリーを伝える写真を撮る3つのポイントです。

- 1 ポーズを撮らずに、自然な様子をとらえます。集合写真ではなく、活動中の姿を写します。
- 2 写っている人たちが、楽しそうに生き生きとした表情をしている瞬間を撮る。
- 3 活動に参加したロータリアン以外の参加者を写し出している。(被写体の年齢や性別が偏っていない)

活動の企画を立てる段階で、写真を誰が撮るのかを決めておき、撮る人は、その活動の流れをあらかじめ把握して、どの写真を撮るとよいシーンが撮れるかを事前に考えておくといよいでしょう。

そして肖像権にもご注意ください。一般の人を撮影する時に撮影の了解を得るのが一番確実な方法ですが、お祭りなど、被写体となる全ての人に撮影許可を撮ることは困難な場合は、「ロータリークラブ記録係」といった腕章を着けるなど、取材の目的が見た目で相手に伝わるようにしながら撮影しましょう。小さい子どもや未成年の人をアップで撮影する際には、極力保護者の了承を得るように心掛けてください。

ロータリーの友は1953年1月初刊から、様々な変遷を経て、来年創刊70周年を迎えます。ロータリー活動や日ごろの社会活動の情報誌として、一層



の活用をしてみたいかでしょうか？ また投稿、広告など積極的なご参加もお待ちしております。ご清聴ありがとうございました。

●米山記念奨学生

魏 藍天 様

皆様こんにちは、まめなかな。
米山記念奨学生の魏藍天です。この度米山記念奨学生に選んで頂き改めて感謝申し上げます。



今月は二つの近況を

皆様にご報告したいと思います。一つ目は先週私がボランティア活動に参加しました。先月米山記念奨学会で研修会がありました。研修会で「学ぶことよりも奉仕しよう」

という言葉が覚えました。研修会が終わった後、ネットで岐阜県内のボランティアの募集を検索してみました。そこで「大垣市内にある水門川沿いのゴミ拾い」という活動が気になり、主催の団体を見たら、まさに大垣西ローターアクトクラブです。そして妻を誘って一緒に参加しました。活動で社会奉仕による達成感を貰っただけではなく、他のメンバーと交流ができて、今まで知らない地元の情報や知識を得られて参加して良かったと深く感じました。もう一つは先月妻が就職できました。なぜこの場でこんなことを報告したのかと言うと、妻の就職活動はずっと順調ではなかったからからです。五月の例会の帰りに、私が駅前青いさるぼぼを買って渡しました。青いさるぼぼの意味は仕事運です。その後本当に効きました。そしていつか妻を連れてお礼を返したいと思っています。これから残り半年近い時間をもっと大切に過ごしたいと思います。今後とも宜しくお願いいたします。有難うございました。



<9月のお祝い>

<会員誕生日>

下田 徳彦	S 4 2 年	9 月	4 日
中田 一男	S 2 3 年	9 月	9 日
平林 英一	S 2 6 年	9 月	1 6 日
内田 茂	S 2 6 年	9 月	2 1 日
三枝 祥一	S 2 5 年	9 月	2 5 日

<夫人誕生日>

中屋 出	千恵子	9 月	1 4 日
足立 常孝	加代子	9 月	1 5 日

<結婚記念日>

都竹 太志	H 1 5 年	9 月	2 1 日
高木 純	S 6 1 年	9 月	2 7 日

<ニコニコ BOX>

昨日 55 回目の誕生日を迎えることができました。感謝を込めてニコニコへ。 下田 徳彦

久しぶりに出席させて頂きました。皆様お元気で何よりです。 久々野 國良

10 日間コロナで自宅軟禁しており、前回の例会は久しぶりに休みました。無症状のまま、毎日県庁から連絡がありようやく解放されました。皆様もくれぐれもお気を付け下さい。

伊藤 正隆

先週とはうってかわって、誰もニコニコがないのか？ドキドキしてニコニコへ。出席/ニコニコ委員会より、祝い事・コロナにかかった・治った・その時こんなだった・など何でもいいのでよろしければニコニコへの協力をお願いします。ちなみに当社よりお知らせですが、本日より筏橋通行止めしていますが、ご協力をお願いします。

小出 貴博

本日早退します。すいません。 前越 路子